

「つくばミニメイカーフェア2020」全プログラム決定

世界中で愛される「ものづくりの祭典」を、つくばではじめて開催

2020年2月15日（土）、16日（日） 於つくばカピオ



全自動ルービックキューブ



全自動鍵盤ハーモニカ



コスモ星丸



飯塚伊賀七の和時計（複製）

※図版提供：つくば市教育局

つくば市の産官学民がタッグを組んだTMMF実行委員会は、2020年2月15日(土)・16日(日)、つくばカピオにて、幅広い年齢層に向けたDIY・ものづくりイベントを開催します。

このたび、総勢151組の出展者および全プログラムが決まりましたので、発表いたします。

(詳細▷ <https://tmmf.jp/2020/>)

Maker Faireは、DIY・ものづくりの祭典として世界200ヶ所以上で開催されているイベントです。日本では、これまでに東京、大垣、京都などで開催されてきました。この度、TMMF実行委員会は、つくばではじめてのMaker Faireを開催します。「つくる場=つくば」をキャッチフレーズに、「つくる」文化の確立や、新たな学術・研究の創出、スタートアップ推進を目的とします。

世の中には、自分で好きなものを作り、他の人たちと楽しさを共有する「Maker（メイカー）」と呼ばれる人たちがいます。つくばカピオ・アリーナでは、各地から集まった総勢151組のメイカーが、ロボット、AI、STEAM教育、未来のモビリティなど、様々なオリジナルの作品を展示して来場者と交流します。子どもから大人まで体験できるものづくりコーナーを置く出展者も22組あります。

シンポジウムでは、全8組のトークセッションを開催します。五十嵐立青つくば市長をはじめ、「天気の子」気象監修と本人役で出演した荒木健太郎氏、民間初の宇宙ロケットを打ち上げた稲川貴大氏などの多彩な有識者が熱い議論を繰り広げます。

また、今回の目玉企画として、つくばの発明家・飯塚伊賀七によるからくり和時計（復元）の展示・実演、「コスモ星丸」を復活させたダンスショー、メイカーの力を防災に活かす「防災テックチャレンジ」の発表、自動運転モビリティ試乗体験を行います。

事前申込は不要・入場無料です。お誘い合わせの上、ぜひ皆さんでお越しください。お待ちしております。

開催概要

正式名称：Tsukuba Mini Maker Faire 2020

日時：2020年2月15日（土）12:00～18:00

2月16日（日）10:00～17:00

会場：つくばカピオ（茨城県つくば市竹園1-10-1）

入場料：無料

主催：TMMF実行委員会

共催：株式会社オライリー・ジャパン、つくば市

協力：筑波大学、宇宙航空研究開発機構（JAXA）、産業技術総合研究所、COIファブ地球社会創造拠点、up Tsukuba

お問い合わせ先

TMMF実行委員会

〒305-0031 茨城県つくば市吾妻1-10-1-105 up Tsukuba内

江渡 浩一郎（TMMFプログラム委員長／産業技術総合研究所 人間拡張研究センター）

TEL：03-3599-8978

E-mail：tmmf@tmmf.jp

URL：https://tmmf.jp/

Twitter：@tmmf_jp Facebook：@tmmf.jp

Tsukuba Mini Maker Faire 2020の目玉企画



試乗体験お申し込み

2月15日（土）・16日（日）両日

ロボットに乗ってみよう！ 自動運転モビリティ試乗体験

株式会社Doogの提供により、自動運転モビリティロボット「モビリス」（2人乗り）・「ガルー」（1人乗り）が会場内を走ります。「モビリス」はスマートフォンなどで行き先を指定することで、行きたいところに自動運転で移動できます。試乗を希望されるプレスの方は、http://bit.ly/tmmf_doogからお申込ください。一般の方は当日会場にお越しください。（先着順、悪天候の場合は屋内デモに変更。）
※2月15日 13:30～14:20の間に、プレス向けの事業概要説明及びデモ体験を行います。



2人乗りモビリティロボット
モビリス



コスモ星丸

13:00～13:50 コスモ星丸復活プロジェクト

presented by 株式会社LIGHTz

つくばの名を世界に知らしめた「つくば科学万博」のシンボルである「コスモ星丸」を最新の技術を用いてよみがえらせます。



インターステラテクノロジズ社
稲川貴大

2月15日（土）

12:00～12:50 オープニング／伊賀七パフォーマンス

江戸時代に活躍したつくばが誇る発明家、飯塚伊賀七（からくり伊賀七）が、約200年前に作ったからくり和時計（複製）を、今回は特別に実演予定です。また伊賀七の地元、谷田部の「わわわやたべや町民会議」の皆様によるパフォーマンスも行います。

15:00～15:50 宇宙ロケット、つくってみた

民間初の宇宙へ到達するロケットの打上げを行ったインターステラテクノロジズ社の稲川貴大社長をお呼びし、民間・個人による宇宙開発の可能性を話します。



防災科学技術研究所理事長
林春男



つくば市長
五十嵐立青

2月16日（日）

11:00～11:50 メイカーの力を防災に活かそう！

「防災テックチャレンジ」 presented by Mistletoe

各種災害から身を守るため、メイカーのアイデアや技術を防災・減災に応用することを目的とした公募プログラムを初開催します。名付けて「防災テックチャレンジ」。林春男 防災科研理事長と五十嵐立青 つくば市長が過去の教訓を踏まえこれからの防災の展望について語り合い、公募内容と課題設定の背景を発表します。

12:00～12:50

明和電機・AR三兄弟のクリエイターズトーク

ツクバシリーズやオタマトーンで有名な明和電機・土佐信道社長と、劇場から百貨店まで多岐にわたる拡張を手がけるAR三兄弟・川田十夢氏がさまざまなトークを展開します。



明和電機
土佐信道



AR三兄弟
川田十夢

出展者サポート

このたび、コミュニティパートナーのDMM.make AKIBA、協力のup Tsukubaからのご提供により、出展者にご活用いただくため、各施設をドロップイン利用できるようにしました。これは、Tsukuba Mini Maker Faireの目的の一つであるスタートアップ推進に関連した取り組みです。

DMM.make AKIBA

DMM.make AKIBAは、シェアオフィスやイベントスペースなど、ビジネスの拠点として利用できる「DMM.make AKIBA Base」とホンモノの機材でプロトタイピングを可能にする「DMM.make AKIBA Studio」で構成された、ハードウェア開発をトータルでサポートする総合型のモノづくり施設です。

up Tsukuba

up Tsukubaは、リスペクトとパッションを持ち合わせた人びとが集い、意志を育み、各々の挑戦につながるための場です。目の前の作業をこなし、課題と向き合いつつ、ふとした語り合いに開かれている場でもあります。それぞれの試行錯誤を繰り返していく、up Challengerにとっての秘密基地。それが、up Tsukubaです。



主催：TMMF実行委員会

O'REILLY® Make:



共催：株式会社オライリー・ジャパン

つくば市

Tsukuba Mini Maker Faire 2020 スポンサー

プレゼンティングスポンサー



L I G H T Z



MISTLETOE

ゴールドスポンサー



accenture

シルバースポンサー

RICOH

ROHDE & SCHWARZ
Make ideas real



MACNICA

カッパーズポンサー



メディアスポンサー

コミュニティパートナー

